

平成 25 年度 第 1 回 情報配線施工技能検定 3 級 実技試験問題 (作業試験問題)

1. 試験時間

試験時間は **30 分** とする。なお、試験開始時刻から 15 分を経過した後に、作業が完了した者は技能検定委員の許可を得て退出してもよいので、手を上げて技能検定委員に申し出ること。ただし、試験終了 10 分前以降は退出できない。

2. 注意事項

- ① 受検中の質問は一切受け付けない。ただし、緊急かつ必要性のある場合には、対応を協議するので、技能検定委員に手を上げて申し出ること
- ② 別紙「使用器工具・材料一覧」にある器工具・支給材料のみ用いてよい。疑義がある場合には、受検開始前に申し出ること。
- ③ 試験中の工具等の貸し借りは一切認めない。
- ④ 支給材料は、それらが不良と認められた場合を除き追加支給をしない。
- ⑤ 安全作業に十分配慮すること。具体例として、カッターナイフの取り扱いについては、直接使用する以外には、剥き出しのままの状態での放置することのないことなど、安全上の注意を厳重に守り、試験検定委員及び試験補佐員の指示に従うこと。
- ⑥ 退出時は、周辺の清掃を行うと共に、整理整頓を行うこと。また、ゴミ等は指定の方法により捨てること。
- ⑦ 退出後の再入場は認められないので、忘れ物等がないように確認のこと。

平成 25 年度第 1 回作業試験課題：メタルケーブルの配線施工作業

試験時間内に以下のメタルケーブルの配線施工に関する作業を行いなさい。

- (1) 支給された 3 本のツイストペアケーブルの両端にモジュラジャック①を取り付ける。
3 本の両端の結線方法は、ANSI/TIA/EIA-568-Cにおいて、2 本を T568A、1 本を T568B とすること。
- (2) 支給された 1 本の電話用ケーブルの両端にモジュラジャック②を取り付ける。
- (3) 上記(1)で作成した物について LAN テスタによる導通試験を行い、試験時に配布する 導通試験結果記入用紙に必ず結果を記入し、提出すること。

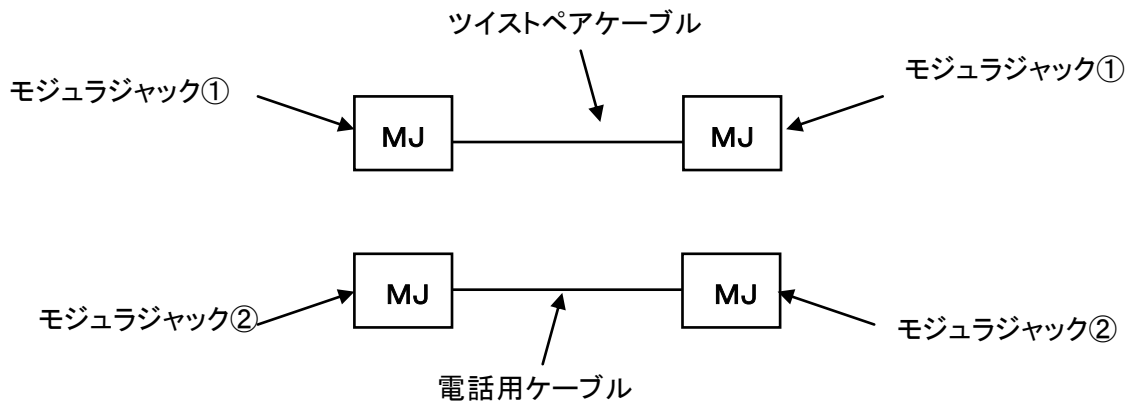


図 メタルケーブル配線施工作業実技課題

平成 25 年度第 1 回情報配線施工技能検定 3 級実技作業試験使用器工具及び支給材料一覧

使用器工具・材料一覧

作業実技課題：メタルケーブルの配線施工作業

1. 受検者が持参しなければならない物(必須)

品名	数量	備考
ケーブル外被除去工具	1 個	ツイストペアケーブル、電話用ケーブルの外被除去用（カッタナイフでも可）
ニッパ	1 個	ケーブルの心線を切断し、心線の被覆を除去できるもの
LAN テスタ	1 台	LAN 用配線の導通試験が可能であるもの
筆記用具	一式	鉛筆、消しゴム

2. 受検者が持参してもよい物(任意)

品名	数量	備考
インパクトツール	1 個	モジュラジャックの結線用
ドライバ	1 本	ケーブル外被除去工具調整用
ケーブル切断工具	1 個	ツイストペアケーブル、電話用ケーブル用
ワイヤストリッパ	1 個	電話用ケーブルの心線被覆除去用
定規	1 本	ケーブル外被除去寸法の測定用

※ これら以外の工具等の持ち込み及び使用は認めない。

3. 支給材料一覧

材料名	数量	仕様	備考	
			メーカー	品番
モジュラジャック①	6 個	LAN 用	パナソニック	NR3061
モジュラジャック②	2 個	電話用(6 極 2 心)	パナソニック	WNT15629W
ツイストペアケーブル	3 本	Cat.5e、0.5×4 対、0.3m	—	—
電話用ケーブル	1 本	0.5×2 対、0.3m	—	—